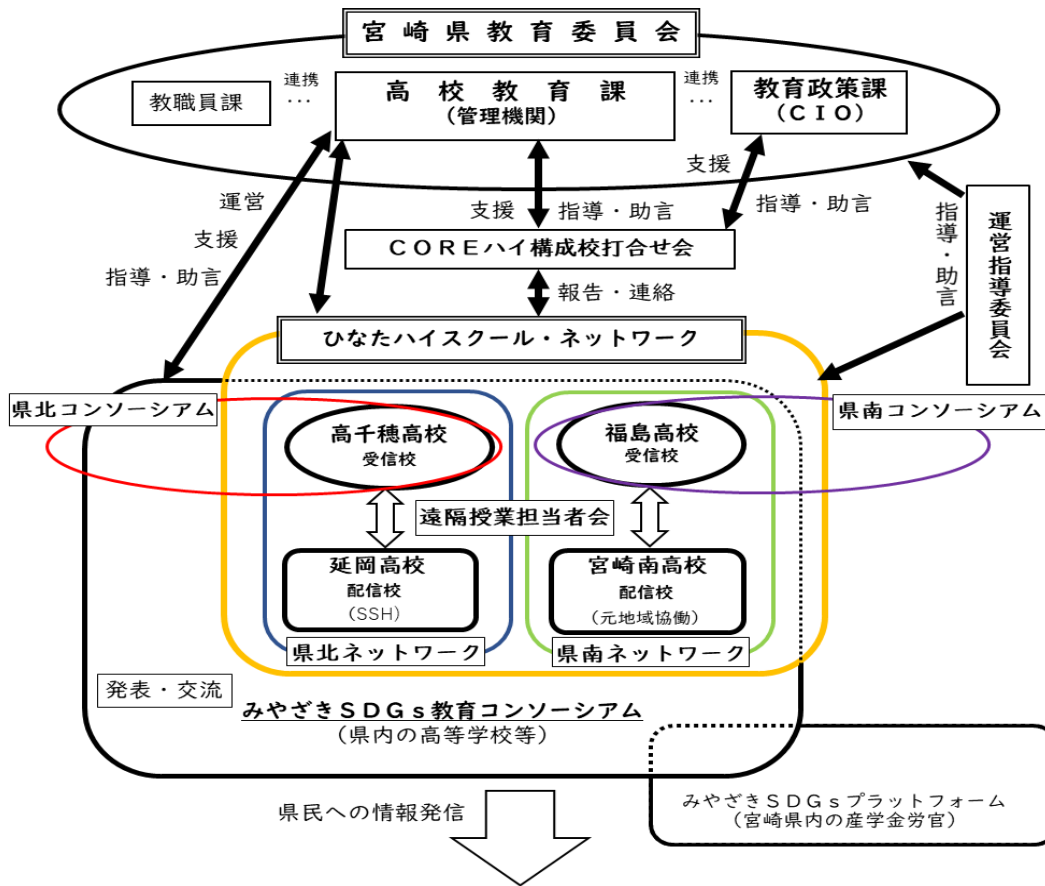


ひなたハイスクール・ネットワーク

別添資料4

目的

- 本県の中山間地域の高等学校の魅力を高め、地域的制約を超えた質の高い教育活動や地域課題に向き合った探究的な学びを提供するために、遠隔授業の活用による教育実践、他校との交流、地域資源を活用した人材育成の取組を推進し、今後の地域社会を担うための核となる人材の育成を目指す。
- 将来的にネットワークを全県化し、持続可能な社会の創り手としての本県高校生の資質・能力の育成を目指す。



【今年度の成果】

- (遠隔授業部門)
- ・比較的良好なネットワーク環境の検証
 - ・1校対1校の遠隔ネットワーク構築の難易度
 - ・1人1台端末を利用した遠隔授業の確立
 - ・1人1台端末を利用した遠隔授業による受信生徒の困難さの検証
 - ・配信側教員と受信側教員の協働による授業づくり
 - ・遠隔授業の二次的利用の確立
- (コンソーシアム部門)
- ・コーディネーターによる外部資源を活用した教育活動の実践
 - ・自治体と連携したコンソーシアム構築の課題発見
 - ・教育課程外の取組としてのオンライン塾の成果

【今後の課題等】

- (遠隔授業部門)
- ・多数生徒による1人1台端末利用時のネットワーク環境整備
 - ・専門外教員による授業立ち合いの検証
 - ・実技教科である美術の評価方法についての検証
 - ・複数校における教育課程の共通化に向けた協議
 - ・令和6年度以降の遠隔授業体制の具体的な組織構築
- (コンソーシアム部門)
- ・地域住民や地元中学校への魅力ある学校の浸透度調査
 - ・地域主導のコンソーシアム構築の検証
 - ・小中高が連携したコンソーシアム体制の確立
 - ・コンソーシアムに係る教員の負担減に関する検証

- みやぎの『新しい学び』（学科の枠を越えた多様な学びの交流）
- ひなたハイスクール・ネットワーク構成校並びに県立高校の魅力広く県民へ情報発信